

年 組 名前 :

問1

記事のNPO法人は、クラウドファンディングで募った活動費を、何に使いたいと考えていますか。

.....
.....
.....
.....

問2

NPO法人が開設している寺子屋は、いくつの都道府県に何カ所あり、学生スタッフは何人いますか。

都道府県数

寺子屋数

スタッフ数

問3

設立者の大石さんは、この活動が今後どのようなことに繋がると考えていますか。

.....
.....

問4

あなたが、「子どもの学び支援」をしたら、どのような活動をしたらよいと思いますか。

.....
.....
.....

「寺子屋」活動支援を
甲府発の学生NPO 寄付募る
教育の質 向上めざす

ドファンディングで募っている。寺子屋の拡大と活動の質向上のための学生スタッフの研修などに充てたい考え。

同法人は2018年に甲府市内で山梨大生が始め、20年に学生団体を設立し、同年8月にNPO法人となった。学生らが中心となって運営し、カフェを拠点に小中高生の自学自習を手伝う。

現在、福島県や東京都、山梨県、島根県などの7都府県13カ所に寺子屋が開設され、学生スタッフは156人。設立者の大石紗矢香さん（東大大学院2年）は「寺子屋が全国に広がりつつあり、学生も100人を超えたこと

で、団体の質をしっかりと保ち、向上していきたいと考えた」と説明。「子どもたちの学び支援の活動は」直接的に見たら子どものためではあるが、長期的に見たら社会のためにもなる。より良い社会を一緒につくってほしい」と話している。

今月30日まで、クラウドファンディングのサイト「Good Morning」で寄付を受け付ける。500円からで、支援者には返礼として学生スタッフからの手紙や22年度の活動報告書を送る。問い合わせは電子メール info@cafe-terakoya.or.jp

（鈴木なつ美）

(2022年6月15日付 山梨日日新聞 12面)